

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2020-2021 | ローターは機会の扉を開く *ROTARY OPENS OPPORTUNITIES*

友情を深め、奉仕の輪を拓けよう

2021. 1. 26(火) 第3198回 例会報告 (オンライン例会)

例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <https://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会 長…望月 和子

幹 事…石塚 春彦

クラブ会報委員長…片山 康浩

編 集 者…片山 康浩

点 鐘 望月会長

ロータリーソング 「それこそロータリー」

会長報告 望月会長



皆様、こんにちは。

本日と、2月2日はオンライン例会です。

前橋RCのHPにアクセスし、会員専用ページからご覧ください。

パスワードは、小文字で [●●●●●●] です。

Zoomの試験配信もしております。

まず報告をさせていただきます。

①1月19日に会長幹事会がありました。

本年度の前橋6RCの合同新年会は、コロナ禍のため中止です。本来この会で前橋6クラブの2021～2022年度の新会長・幹事の紹介がありますが、本年度はできません。1月27日に、新・旧ガバナー、ガバナー補佐、会長・幹事の顔合わせがあります。

②2023～2024年度のガバナーノミネーデジグネートに沼田RCの保坂允勇(ほさかみつお)さんが、1月18日の地区指名委員会で指名されました。

会長の時間 望月会長

1947年1月27日に、ポール・ハリスは78歳で亡くなりました。

今日は「過ぎし時に敬意を表して：ポール・ハリス語録」からお話しさせていただきます。ポール・ハリス語録には、人生観、人生訓、平和、価値、友愛と世界理解、奉仕の理想、職業奉仕、社会奉仕、寛容等様々なことについて、述べられています。その中からロータリーの歴史について紹介したいと思います。

1896年、ポールは、シカゴに弁護士事務所を開業しました。

当時シカゴは、人種、宗教、文化の垣間で、犯罪、汚

職、暴力の巣窟とかし、利己主義、悪徳商法が横行していました。

My Road to Rotaryによると

1900年秋、「ある晩、私は同業の友人につれられて、郊外の彼の家を訪ねました。夕食後、近所を散歩していると、友人は、店の前を通るごとに、店の主人と名を呼んで挨拶するのです。これを見ていた私は、ニューイングランドの私の村を思い出しました。そのとき浮かんだ考えは、どうかしてこの大きなシカゴで、さまざまな職業から1人ずつ、政治や宗教に関係なく、お互いの意見を広く許しあえるような人を選び出して、親睦をはぐくめないものだろうか、ということでした。こういう親睦は、必ず互いに助け合うことにつながります。」とあります。これがロータリーの発想の原点になります。

1905年2月23日、ポール・ハリス、シルベスター・シール(石炭商)、ハイラム・ショーレー(洋服商)、ガスターバス・ローア(鉱山技師)の4人が、シカゴのディアボーン街のユニティビルにあったローアの事務所で開催、ここにロータリークラブが誕生しました。これについて、ポール・ハリスはMy Roadのなかで、「ロータリー運動が始まる時期としては、この20世紀の初めほど、よい時期はあり得なかったでしょうし、それを育てる都会としては、力強く、しかも積極的な、この矛盾に満ちたシカゴほど、適した町は他になかったらうと思います。」と述べています。

その原点には、「ロータリーは、私の少年時代のニューイングランドの人々の特性であった寛容と善意と奉仕の精神から生まれたものであり、私は、その精神のうち、自分の中にあるものを、すべて、自分なりに他の人々に伝えようとしてきました。」と書かれています。寛容に関しては、「友情は、ロータリーを築く岩のように堅固な土台であり、寛容の精神は、ロータリーを結びつけるものです。もしこの寛容の精神がなければ、各ロータリークラブのあふれんばかりの原子力エネルギーで、ロータリー・クラブはこなごなになってしまうでしょう。」「ロータリーが、事業と専門職務に携わる人の間に世界的な親睦をつくることのできたのは、寛容の精神のおかげですが、この寛容の精神をもってすれば、世の中に不可能なことは無くなるでしょう。」

初回は4人でしたが、1907年ハリスが会長に就任した時には、140人を超えていました。

1910年、RIの前身の全米ロータリークラブ連合会の

会長に就任。

この年英国エジンバラ出身のジーン・トムソンと結婚。

1912年、ポールとジーンはシカゴ郊外に居を構え、その家をジーン夫人が少女時代を過ごしたふるさとの通りの名前に因んでカムリー・バンクと名づけ、生涯を過ごしました。

その後、ジーン夫人とともに、国際大会、地域大会、地区大会などで多くの講演を行い、生涯をロータリーの発展に捧げました。

1935年2月9日、マニラでの第5回太平洋地域国際大会にRI会長ロバート・ヒル夫妻とともに出席の途中、日本を訪問しています。日本のロータリアンがポールに「あなたは、何故ロータリー・クラブを作ったのですか」と訪ねたところ、ポールは「只、寂しかったから」と答えたことは有名です。この時ポールが帝国ホテルの中庭に植えた月桂樹は、1968年、ホテルの旧館が取り壊される際、神奈川県の大井町に移植されました。しかし枯死寸前でしたが、東京RCの矢野一郎氏が挿し木によって育てた数本が生き延び、そのうちの1本は皇居の北の丸公園で、また別の1本は米山記念館で元気に繁っているそうです。ハリス夫妻は、国際理解と親善の生きた象徴として、ロータリーの木を植えています。「鳥は、この木々の枝に巣をつくり、幾世代にもわたり人は、その木陰で憩います。植樹を、来る国際平和と友好の時代の先づれと考えたいのです」と述べました。

1947年1月27日、79歳で生涯を閉じました。

ロータリアン誌、1947年2月号に、

「ロータリアンは私によく尋ねます。『あなたがロータリーを創始したとき、このようなものになると思いませんか?』。いいえ、1905年には、6,000のクラブと300,000人の会員を擁する世界的運動になろうとは予想していませんでした。早春のころ、あまり大きくなりそうにない若木を植えるとき、人はいつの日かそれが、亭々たる大木に育つであろうと確信できるでしょうか。それは太陽、神の摂理の微笑を待たなければならないのでしょうか。若葉が初めてもえいでるのを見る時、そのときこそ、人は大いなる木陰で夢見ることができるのです。」

これが最後の文章となりました。

ポールは、シカゴ市のマウント・ホープ墓地に眠っています。

ジーン夫人は、晩年をエジンバラ市で送り、82歳で永眠しました。エジンバラ市ダルキース・ロードのニューリントン墓地に眠っています。

その墓石には、「常に渝らぬ信仰と豊かな慈愛の心を持った婦人」と刻まれています。

二人には子供がいませんでした。ハリスの自叙伝には「子供のいない私たち夫婦は国際ロータリーを養子にしました」と書いています。

幹事報告 石塚幹事



1. 今回と次回2月2日の例会はオンラインで開催いたします。前橋ロータリークラブのホームページから視聴をお願いします。

併せてZoomのテストを行いますので、接続可能かどうか確認願います。

Zoomにつきましては、任意でありますので対応できる人のみお願いします。

本日例会の視聴確認の案内を送りますので、ご返信をお願いしたいと思います。

2. オンライン例会にともないまして例会前の理事会は、11時よりZoomにて開催予定となります。よろしくお願いいたします。

副幹事報告 三輪副幹事

前橋西RC
前橋東RC
前橋南RC
富岡かぶらRC
桐生西RC



出席報告 小林洋樹会員



ニコニコBOX報告 小中会員



■山田邦子…初ズーム例会、楽しみにしています。久しぶりに、皆様のお顔が、正面からみられます

■石塚春彦…群馬銀行様、高性能なプロジェクターの設置ありがとうございます。有意義に使用させていただきます。(会長 望月・幹事 石塚)

※来週のオンライン例会でもニコニコを受け付けますので、前日の月曜日までに幹事まで御連絡ください。

新会員卓話

(株)関電工 土屋恵吾会員



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます